

平成 2 1 年度 科学研究費補助金 (特別推進研究)  
事後評価結果

研究課題名	原子炉起源, 地球起源反電子ニュートリノと太陽起源電子ニュートリノの高精度精密測定	研究代表者名 (所属・職)	鈴木 厚人(東北大学・名誉教授)
-------	---	------------------	------------------

### 研究課題の総合的な評価

該当欄		評価基準
○	A+	期待以上の研究の進展があった
	A	期待どおり研究が進展した
	B	期待したほどではなかったが一応の進展があった
	C	十分な進展があったとは言い難い

### 評価意見

本研究課題は、原子炉からの反電子ニュートリノを高精度で測定し、太陽ニュートリノの振動のパラメータを決定しただけでなく、世界初の地球起源ニュートリノの観測を行なった。

特に 2008 年に発表された論文は高い精度の測定に裏付けられており、学術的インパクトが非常に大きく、期待以上の進展があったと判断される。これらは液体シンチレータの純化によるバックグラウンドの低減などの要素技術の不断の開発によるところが大きい。

良く準備され実行された世界をリードする研究である。